

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和8年6月12日
事業者名:	サンセイ株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・在庫管理の徹底を行い廃棄を減らす ・自然素材や低VOC製品を積極採用 ・提案 ・断熱、遮熱塗料の提案、採用		⑫つくる責任 つかう責任, ⑬すべての人に健康と福祉を	令和8年度 ・資材の適正在庫管理を行い社内でも共有。余剰在庫や廃棄物の削減に努めています ・断熱塗料ガイナの認定施工店として積極提案、採用し省エネルギーに配慮した提案をしています ・環境負荷の少ない建材や自然素材を取り入れるため展示会などに積極的に参加し情報収集と知識の向上に努めています ・展示会・研修会参加回数：5回（6月29日現在）今後参加決定済4回 ・断熱塗料採用：年8件6月29日現在	指標	資材の適正在庫管理の徹底 資材ロス削減 展示会・研修会への積極参加回数 断熱塗料の採用率
					目標	令和11年度 資材の適正在庫管理の徹底し資材ロスを前年度比50%減を目指す 年間2回以上展示会・研修会への積極参加回数 断熱塗料の採用率を年間10件以上とする
社会	地域の伝統文化や地域コミュニティへの積極的な貢献		⑪住み続けられるまちづくりを	令和8年度 今年度地域の夏祭りへの協力や白山神社の環境整備・鳥居建設に協賛 地域行事や地域貢献活動への参加：7/21 小名田区お祭り7月 鳥居建設 協賛	指標	地域行事や地域貢献活動への参加
					目標	令和11年度 地域行事や地域貢献活動への参加を2回以上
経済	業務管理システムを導入して顧客管理から案件の進捗、工程管理などの一元化。情報共有や業務効率化を図る		⑧働きがいも経済成長も, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	令和8年度 システム利用率：50% 6/24 職人向けにもシステム登録勉強会を実施。 移行に伴う情報入力を進め、定期的にシステム管理者に講習を実施していただき、社内にもDX担当者を設置。	指標	システム利用率 業務効率化による作業時間の削減
					目標	令和11年度 システム利用率を100%にする 業務効率化による作業時間を前年度比20%減
ガバナンス	チェック					
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 重点項目について社内共有を実施し、担当者を決めて取り組みを推進しています 毎月の会議で目標の確認、進捗状況確認を行い改善策を検討する体制を整えています				
		SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://sansei-toko.com/company/#section-07 また店頭でSDGsの盾をかざっています				